

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2016-2017









ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、 次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会とし てロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

・・・ 今月の表紙

貴布禰神社のだんじり祭り

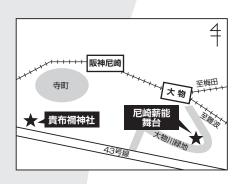
300年続く貴布禰神社の名物である伝統行事。毎年8月1、2日に行われ、初日は阪神尼崎駅 に8基のだんじりと太鼓が登場します。宮入り後に披露される暴れ太鼓は見もの。さらに翌日に は2基のだんじりが正面からぶつかり合う「山合わせ」で大いに盛り上がります。

阪神尼崎駅より西へ徒歩8分

尼崎薪能(大物川緑地野外能舞台)

大物川野外能舞台にて、毎年8月8日に「尼崎薪能」が開催されます。大物川はかつて大物浦 と呼ばれた入江で源頼朝に追われた源義経が静御前に別れを告げて船出をした場所とされていま す。これを描いた能楽「船弁慶」にちなんだ行事として親しまれています。

阪神大物駅より東南へ約200メートル



CONTENTS

ガバナーズレター	1	2016-17年度地区補助金プロジェクト	8
Rotary Talk ロータリーの基本1「奉仕の理想とは?」・・・・・	2	地区委員会報告	9
文庫通信	3	ポリオ撲滅チャリティーゴルフコンペのお知らせ	11
コーディネーターNEWS	4	ガバナー事務所からのお知らせ	11
2016-17年度増強・拡大、公共イメージ合同セミナー・・・・・	5	8月地区活動予定	11
「2005-2016年度地区史」原稿をお寄せください	5	ご入会おめでとうございます	12
米山奨学セミナーおよび奨学生歓迎交流会	6	ご協力に感謝します	13
ローターアクト地区交流会	7	訃報	13
補助金管理説明会	7	出席報告(2016年6月末)	

ロータリークラブの 会長と幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区 ガバナー **室 津 義 定** (尼崎中)

8月は、会員増強と拡大月間ですので、会員増 強と拡大について、お話しします。

国際ロータリー (RI) は、地区に会員増強委員会 (Membership Attraction and Engagement Committee、Membership Development Committee)と拡大委員会 (New Club Development Committee, District Extension Committee)をおくことを推奨しています。増強は既存のロータリークラブの会員増強と会員維持であり、拡大は新しいクラブを結成し、地区を拡大することを意味します。本地区の増強・拡大委員会の使命は、この2つの委員会の使命を兼ねた委員会です。すなわち、魅力的で活発なクラブづくりを支援し、新会員を惹きつけ、入会させることによって、新会員を増やすとともに、会員維持率を高めるとともに、新クラブを作り、クラブおよび地区の会員基盤を増強することを使命としています。

RIが行った調査では、ロータリー入会の理由として最も多かったのは、「社会への貢献」です。このことから分かるように、クラブが地域社会に貢献できる活動を行い、その成果を人々に知ってもらうことは、会員増強の重要な一部です。

また、会員が積極的に活動しているクラブほど会員維持率が高いことが分かっています。会員の積極性を引き出すには、次の方法が効果的であるとされています。

- ●委員会委員になってもらう
- ●例会で重要な役割を担ってもらう
- ●奉仕プロジェクトに参加してもらう
- ●新会員の相談役(メンター)になってもらう

地元社会をよりよくするために貢献するだけでなく、ほかの地域や国際社会で奉仕活動を実施しているクラブは、会員維持率が高く、人びとにいいイメージを与えます。また、それらの活動に参加している会員は、クラブを楽しみ、新会員を惹きつける魅力を持っています。

「ロータリーは、ポリオ撲滅活動を始め国際社会をより良くし、信頼できる団体である」という理解が地域社会で深まれば、ロータリーへの関心が高まるだけでなく、会員の誇りとやる気も培われます。そして会員増強にもつながるでしょう。そのためには、ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図る必要があります。そのための方法のいくつかを紹介します。

- ●マラソン大会、リサイクル活動、ロータリー・ デー、ポリオ撲滅募金活動などの特別行事を主 催・共催する
- ●ロータリーの情報をクラブと地区のウェブサイトやソーシャルメディアに掲載するとともに、地元の人びとに国際ロータリーのウェブサイト(Rotary.org)を紹介する
- ●ロータリー財団の補助金プロジェクトやクラブの社会貢献を地域社会や地元メディアに広報する

(リソース 地区を成功に導くリーダーシップ ガバナー編)

ROTARY TALK D-91-1-7

ロータリーの基本1 「奉仕の理想とは?」



奉仕の理想とはロータリー の目的の中にあるThe ideal of serviceの直訳語で、ロー タリーでよく用いられる言葉 であり、単純に訳しますと、 奉仕の理念となります。この フレーズの訳を奉仕の理想と 訳したのが、皆さんもご存知

の米山梅吉翁でありました。日本のロータリーの創始者 である米山梅吉氏は "This Rotarian Age" 「ロータリー の理想と友愛」の翻訳にあたって、The Ideal of service を「奉仕の理想」と訳されたのです。Idealはその語源 から考えても「理念」と訳す方が理解しやすいと思いま す。また、数多いロータリーの公式文書の中でも奉仕理 念に触れているのは「決議23-34」のみであります。

この奉仕の理念すなわち奉仕の理想には2つのドキュ メントがあります。これらは1923年の決議23-34の第 1項にロータリーは基本的には一つの人生哲学であり… という項目に1つ目のドキュメントで、奉仕哲学を表す Service above selfの「超我の奉仕」と2つ目のド キュメントで、実践倫理を表すHe profits most who serves bestの「最もよく奉仕する者、最も多く報いら れる|というシェルドンの職業奉仕の理念があります。 これらのドキュメントが皆さまもご存知のロータリーの 2つのモットーとなっております。

このService above selfはこの決議23-34でこの言 葉が確立しておりますが、それまでは、Service, not selfで有名なミネアポリスRCの2代目会長で果物卸売 業のベンジャミン・フランクリン・コリンズが提唱した 言葉だと信じている人が多いようですが、すでにミネア ポリスRCに定着していたService, not selfという言葉 を、1911年のポートランド大会のエキスカーションと して開催されたコロンビア川をさかのぼる船旅の中で行 われた即興演説の中で、たまたまコリンズが引用したに 過ぎません。

ミネアポリスRC25周年記念誌にはミネアポリスRC

地区研修リーダー 石井良昌 (尼崎西)

は、1905年に広告の自主規制と相互扶助を目的として 設立されたミネアポリス・パブリシティ・クラブを母体 にして創立されたことが記載されております。どうや ら、このService, not selfというフレーズはこのミネア ポリス・パブリシティ・クラブから引き継がれたものだ と思われます。1911年11月に発行されたNational Rotarianの第1号にコリンズの演説原稿の全文が掲載 されていますが、その内容を精読しますと、今までロー タリアンが独占していた会員同士の相互取引を、会員以 外にも拡大しようという意味でService not self という フレーズが使われていて、私の解釈では自己滅却の奉仕 とか、無私の奉仕などという意味は全文を読む限り、こ の解釈にはかなり無理があります。今までロータリアン が独占していた会員同士の相互取引を会員以外の人にも 拡大しようという意味で、このService not selfという フレーズが使われています。なお、ミネアポリスRCの 25周年記念誌においてコリンズはシェルドンに会って He profits most who serves bestとの整合性を図った という記録があります。

また、コリンズのスピーチ原稿の最終ページにクラブ 内の不動産業の会員が同じクラブの他のクラブ会員に顧 客を紹介してもらい、8000ドルを超える売買をしたと コリンズは紹介し、コリンズ自身がこの時は相互扶助を やっていたという「あかし」となっていて、ロータリー の物質的相互扶助の恩恵に感謝の念を述べています。私 の解釈では自分さえ良かったらいいという考えはよくな いという意味で、Service, not selfは「利己と利他の奉 仕」と訳せばよく理解できますし、コリンズは最終ペー ジでは相互扶助を称賛しております。やはり、一次文献 が一番大切だということが分かります。

また、この1910年代にはコリンズのService. not self やService before selfなどの言葉が飛び交っており、 1917年頃からService, not selfに代わって、Service above selfが頻繁に使われるようになり、1923年に開 催されたセントルイス国際大会に提出された第34号議 案が決議され、決議23-34となり、ロータリーの目的 に基づくすべての実践活動に対する指針であると同時

に、ロータリーの2つの奉仕理念をロータリー哲学とし て確定した重要なドキュメントとなっております。

もう1つの奉仕理念となるシェルドンのHe profits most who serves bestはロータリーが生まれる前の1902年 にシェルドンが創ったシェルドン・ビジネス・スクール の教科書として出版された、Successful Selling(商売 に成功する方法)の第6巻のカリキュラムの一節で使わ れていたフレーズであり、それをロータリーが借用して いたに過ぎないことが分かりました。このHe profits most who serves bestは職業奉仕という概念が生まれ た1927年以降に職業奉仕のモットーに変化して定着し たことになります。言うまでもなく、シェルドンはロー タリーに奉仕の理念を提唱した人として、高く評価され ております。

それでは、本題である奉仕の理想のThe ideal of service は公式文書としてはどこに掲載されているかについて、 触れてみたいと思います。これは皆さまのロータリーク ラブが何曜日の何時からどこで例会が開催されているか が載っている本で、RIが発行するオフィシャル・ダイレ クトリーという本の最終ページに奉仕の理想の説明文が 英文で次のように出ております。

Rotary clubs everywhere have one basic ideal—the "ideal of service" which is thoughtfulness of and helpfulness to others.

(ロータリークラブは人に対する思いやりを持って、 人のお役に立つことという奉仕の理想という基本理念を 持っている。)と書かれております。ここに出てくる thoughtfulness (思いやりを持つ) とhelpfulness (お役に立つ) のこの2つの言葉がロータリーの真髄で あると言っても過言ではありません。

しかし残念ながら2009年Official Directoryの裏表紙 に書かれていたロータリーの歴史の要約という文章がIT 化のため、消えてしまいましたが、手続要覧の中の決議 23-34の声明の中に、また、ロータリーを愛する人の 心の中にしっかりと刻まれております。

この奉仕の理想という奉仕の理念をしっかりと理解 し、今後のロータリー活動を続けていきたいと考えてお ります。最後に、「奉仕の理想」とは「人に対する思い やりを持って、人のお役に立つこと | です。

(「源流の会」のロータリアンの広場の私の原稿より)

文庫通信(346号)

デジタル化されたロータリー文献(4)

◎「ロータリーにおける歴史の重要性」	平島健次郎 関西ロータリー研究会	1973	53p
◎「ロータリーの国際奉仕」	佐竹郁夫 旭川R.C.	1979	20p
◎「"ロータリー・徽章の物語" - ロータ	フリーの歴史の歩みと共に- <u>」</u>		
	長崎南R.C.	1980	94p
◎「合理化時代と職業奉仕」	西村祥三 関西ロータリー研究会	1983	24p
◎「ロータリーは何をしているか」	鳴海淳郎	1986	19p
◎「新会員のためのロータリーの歴史」	佐藤 佶	1987	48p
◎「米山梅吉翁物語」	長泉R.C.	1989	26p
◎「ロータリー事始」	佐藤 佶 福島南R.C.	1996	38p
◎「ロータリー雑学のすすめ」	長崎南R.C.	1996	86p
◎「ロータリーマジック」	江崎柳節	2010	197p

◆ ロータリー文庫 ◆ 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 · FAX (03) 3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝日

[上記申込先:ロータリー文庫]



コーディネーター 2016年8月号

発行: Zones 1 & 2 & 3 ロータリーコーディネーター ロータリー公共イメージコーデネーター 今月号の担当 Zone 2 RC

■規定審議会

2016年の規定審議会ではロータリーの歴史上、革新的な内容が多く含ま れています。各クラブの裁量が大きくなり、クラブ自体の責任の重さと選 択肢が増え、地区およびクラブのリーダーの方々は困惑されていると思い

規定審議会に出られた日本の代議員の方は日本と世界の乖離があり、価 値観、宗教、言語も違い、一つのルールでまとめるのは困難と感じておら れました。日本と世界は流れが異なっており、日本が孤立しないよう、批 判をするのではなく世界に働きかける行動が必要であると思います。選択 された立法案は高齢化していくロータリーを止めるために、若い人の入会 を促進するためにハードルを下げた感があります。日本のロータリーはき ちんと素晴らしい運営をしています。他の国に示しをつける価値観を持ち 続けてほしいと思います。いずれにしても各クラブが主体です。各クラブ の裁量権をもってルールを決めてください。

■2016-17年度目標

RIテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。全体の目標はまさしく 戦略計画の3つの優先項目そのものであります。特にロータリー財団100 周年の年でもあり、財団目標も盛り込まれています。

■戦略計画

地区にもクラブにも戦略計画は必要です。地区とクラブの戦略計画を整 合し、ダイナミックなクラブを築きましょう。戦略計画はクラブや地区が 将来こうありたいというビジョンを描き、それに添った目標と行動計画を 立てることです。そのためには、単年度を超えた長期的視点が必要です。 My ROTARYに登録して、役立つ情報からスキルと知識を高めてください。

	クラブ数	会員数
Zone 1	832	28,734
Zone 2	653	28,210
Zone 3	794	33,008
合計	2,279	89,952

■ My ROTARY未登録者

(会員数:RI発表2016.5末現在)

Zone 1	23,755	82.89%
Zone 2	22,712	80.58%
Zone 3	28.793	87.26%
世界の未	登録者は	71 59%

■ BOX登録件数

Zone 1		41件
Zone 2		15件
Zone 3		79件
6月末現在	合計	135件

2016年6月28日現在のClub Centralの データです。



ロータリーの戦略計画と目標





国際大会に出席したことがあるロータリアンは早期退会はしないとい うジンクスがあるそうです。2016年ソウルの国際大会には日本から約 7,000人の登録を得て、ロータリー史上最高となる43,000人が150カ国以上 から集まりました。(正式な最終登録者数は後日、RI本部より発表され る予定です。) 会場の規模も、アトラクションも、それに応えるもので した。多くのブースがあり、コーディネーターも地域リーダーのブース にてお手伝いをしました。3月シカゴ郊外のエバンストンにあるロータ リー本部で研修をしてきた世界中のコーディネーター仲間と再会できま した。日本からのガバナー、ガバナーエレクトにも会場でお会いしまし たが、残念ながらブースに立ち寄られた方は少数でした。アトランタで も設営されると思いますので、次回はぜひお立ち寄りください。

(Zone 2 RC 田中正規)

◆2016-17年度増強・拡大、公共イメージ合同セミナー

6月12日□◆三宮コンベンションセンター

增強·拡大委員長 大橋 泰弘 (宝塚武庫川)

地域社会にロータリーへの理解の深まりや関心が高まれば、会員増強に自ずと繋がっていくと云う室津年度の方針に沿い、講師にロータリー第1ゾーン公共イメージコーディネーター渡辺敏彦 (新潟南)氏を招聘し、「公共イメージと認知度の向上による会員増強」を演題にお話を頂きました。

ロータリーは、世界で良いことを行っているにも関わらず認知度が低い。ロータリーの可能性をもっと引き出していくために、クラブが実施している奉仕活動の広報に重点を置く必要性があると話され、

- ●地元メディアによる報道の推進
- ●ボイスの導入推進(心に響くストーリーを伝え誠意をもって語る)
- ●ロータリーのビジュアルアイデンティティの導入推進

など具体的な説明がありました。

休憩を挟み、講師を交えて5名のパネリストでパネルディスカッションを行い、公共イメージ向上と会員増強についての意見交換を行いました。

「クラブでの奉仕活動を新聞に掲載したが、主催クラブ名を載せなかった。今後は考えていきたい」「ロータリーは、地域と結びついているが積極的な発信がなされているのだろうか」「切磋琢磨し互いに磨きあい、 人格を高めるロータリーの奉仕の主体は自己のもの」など、熱い意見が飛び交い、会場からも拍手が起きたり 質問の手が上がったりしました。

「隠匿精神が日本人の美徳とされ、ロータリーの活動を今まで積極的に伝えることはなかった。そうすることがロータリーらしさだと思ってきた。ロータリーは、地域の高齢者が多い金持ちクラブで、閉鎖的なイメージがある現在、我々のせっかくの奉仕を地域社会に周知していただく時がきている。少しずつ知っていただき信頼を得れば、それが会員増強につながりロータリーは広がっていく」と室津ガバナーの総括でセミナーは閉会となりました。(参加者180名)







[2005-2016年度地区史]現在作成中

下記の方々、原稿をお寄せください!!

●2016-17年度クラブ会長:

クラブ紹介と文字数500文字 (写真2枚の場合) ~700文字 (写真1枚の場合)

■2016-17年度地区委員長(月信1号地区組織表②掲載の大委員長):文字数800~1000文字

締切:2016年12月末日(ガバナー事務所へデータでご送付ください)

原稿をお待ちしております。

文責:地区史編纂委員長 柴田 整宏(西宮夙川)

◆米山奨学セミナーおよび奨学生歓迎交流会

7月10日(日)◆神戸学院ポートアイランドキャンパス **米山奨学委員長 前田靖文** (神戸ベイ)

7月10日(日)神戸学院大学ポートアイランドキャンパスにて、約150名の参加をいただき開催しました。午後2時に開会し室津ガバナーのご挨拶の後、

- *公益財団法人ロータリー米山記念奨学会事務局員 の武本泰子様の「米山記念奨学事業の醍醐味―国 際奉仕と人材育成」と題した基調講演
- *スリランカの学友で米山親善大使のスチッタ・グ ナセカラさんの「スリランカの若者をニッポン へ」と題した卓話
- *米山奨学生選考について/永松副委員長
- *地区奨励奨学生(PHD研修生)について/北川 委員
- *米山奨学生学友会(兵庫)のプレゼンテーション / セ連波学友会会長

*米山奨学生・カウンセラー紹介/三宅委員

以上の内容でセミナーを行い、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会評議員である柴田PGの講評で2時間45分のセミナーが終了しました。

中でも学友会の方々が用意してくれた国内外3 名の学友からのビデオレターは感動を呼び起こしました。

その後、キャンパス内のレストランに場所を移して交流会を開催し、ロータリアン、奨学生、学友、 奨学会事務局員の皆様方にそれぞれ交流を図っていただきました。皆様のご参加に感謝させていただき 報告といたします。











◆ローターアクト地区交流会

7月10日(□)◆淡路島 夢海游

地区ローターアクト代表 守本枝里香

『地区交流会』という名前の通り、第1回目の地区行事は第2680地区内のローターアクター同士の交流を図ることを目的とした行事です。今年度の地区ターゲットである『PRICELESS』にちなみ、グループに分かれてホテル周辺を散策し、洲本の美しい自然を満喫しながら写真撮影、フォトフレームづくりを行いました。ローターアクターはもちろん、参加して頂いたロータリアンの皆さまもとても良い笑顔で写真に写っていただき、今回の地区行事で初めて会うローターアクター同士も、写真撮影やグループワークを通して、交流を図り親睦を深める機会になったと感じています。終了後には撮影した写真を現像していただき、お土産として持ち帰り

ました。ホストクラブの淡路ローターアクトクラブの皆さま、細やかな配慮や心遣いをありがとうございました。

今年度、当地区では近畿圏内に所属するローターアクターが一堂に集まる『4地区合同情報交換交流会』のホストを務めます。同日に趣旨説明・広報用の写真撮影を併せて行い、SNSでの告知も開始しました。日にちは11月13日(日)です。他地区を巻き込んでの行事になりますので、会員一同盛り上げていけるように精一杯頑張ります。今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。



◆補助金管理説明会

7月8日金◆三宮コンベンションセンター 資金管理小委員長 **飯田 健一** (神戸南)

2016-17年度の地区補助金事業における補助金の資金管理、書類保管、報告等についての具体的な方法を説明する補助金管理説明会を実施いたしました。地区補助金事業を実施するクラブの実施責任者、事務局員等約80

名の方々にお集まりいただきました。

矢野宗司補助金小委員長の司会で室津義定ガバナーのごあいさつ、矢野宗司補助金小委員長の「地区補助金の概要について」、本條昇地域問題小委員長の「プロジェクト実施にあたって」に続き、「補助金管理について」具体的な実例に基づく説明、補助金管理Q&Aの解説等を行いました。その後質疑応答を行い、予定通りの時間に終了いたしました。



◆2016-17年度 地区補助金プロジェクト

財団申請時(2016.6月)のロータリーレート: 1 ドル=110円

					詩時(2016.6月)のロータリ		
	提唱クラブ・ 地区	活動 種類	プロジェクト名	実施日	場所	プロジェクト 予算総額(円)	補助金額(ドル)
1	尼崎東	А	年賀はがきコンクールの開催による 手紙文化継承	未定	尼崎市内小学校及び 公共施設等	334,751	1,521
2	尼崎西	А	こども囲碁大会	5月14日(日)	都ホテルニューアル カイック	350,000	1,590
3	尼崎南	В	知的障害児のための遊具の支援	未定	福祉型障害児入所 施設 ななくさ学園	495,720	2,253
4	尼崎中	А	小学生の保安のための防犯カメラ 設置と安全講習の実施	11月2日(水)	尼崎市立明城小学校	1,000,000	4,545
5	川 西	А	川西RC・エンド・ポリオ・カップ 少年サッカー大会	1月21日仕) 予備日 同22日(日)	川西市市民運動場	1,042,530	4,545
6	川西猪名川	А	未就学児童も聴ける「みんなの音楽 会」の開催	12月4日(日)	猪名川町立図書館 視聴覚ホール	184,120	836
7	伊丹昆陽池	А	就学前児童の育成支援施設に於ける 環境整備	10月中旬	伊丹市子育て支援 センター	210,100	955
8	甲子園	А	小学生と保護者のための海洋生物と 触れ合う体験学習	8月6日生)	西宮市香櫨園浜	189,234	860
9	西宮恵美寿	А	震災復興支援として被災地中学生 とのスポーツ交流	3月11日(土)~12日(日)	武庫川女子大学	1,678,380	4,545
10	Ξ ⊞	А	地域少年育成・交流野球教室	未定	三田市城山公園野球場 (スキッピースタジアム)	236,100	1,073
11	篠 山	А	少年野球チームにおける野球教室 及び講習会の支援	8月28日(日)	三田市城山公園野球場 (スキッピースタジアム)	491,800	2,235
12	柏原	В	知的障害者への理解と支援のための スポーツ研修合宿	8月4日(木)~5日(金)	氷上特別支援学校	504,765	2,294
13	宝塚中	В	宝塚音楽祭の開催	12月3日生)	宝塚市立文化施設 ベガ・ホール	844,359	3,838
14	神戸東	В	福祉事業所での本格的なお菓子の 製作・販売の支援	9月~11月	六甲道勤労市民センター	987,688	4,489
15	神戸南	А	地域の高齢者に贈る江戸落語の会	5月15日(月)	神戸市産業振興セン ターハーバーホール	833,130	3,786
16	神戸垂水	В	垂水区民と区内中学校吹奏楽部との ふれあいコンサート	8月28日(日)	神戸市立垂水勤労市民 センターレバンテホール	676,608	3,075
17	明石南	А	魚住のまち クリーンアップ作戦	11月27日(日)	明石市魚住町	159,400	724
18	西 脇	В	ロータリー少年野球教室	1月15日(日)	黒田庄ふれあいス タジアム	1,126,640	4,545
19	洲本	В	「松帆銅鐸」発見の歴史的意義と 地域文化を学ぶ講演会	9月24日(土)	洲本市文化体育館 しばえもん座ホール	530,468	2,411
20	淡路三原	В	小学校のランチルームの環境整備と 防災機能の強化	10月24日(月)	南あわじ市立松帆 小学校ランチルーム	394,776	1,794
21	相 生	В	地域スポーツ活動普及の為の屋外 バスケットボール大会	5月28日(日)	カワベ相生店 駐車場	505,154	2,296
22	上郡佐用	А	「子供歌舞伎」の支援による伝統文化 と民俗遺産の継承	10月22日(土)	三河基幹集落セン ター大会議室	210,866	958
23	豊岡	А	オオサンショウウオの生息環境調査 と保護活動の支援	未定	豊岡市立高橋小学校 近辺	414,600	1,884
24	香 住	А	小学生による郷土価値再発見の為の 野外体験学習	第1回:9月下旬 第2回:5月下旬	三田浜海水浴場 (※雨天の場合、香住東漁港)	200,000	909
	地区	А	2017-18年度補助金管理セミナー	12月18日(日)	神戸ポートピアホテル	545,640	2,480

※活動の種類について A:教育(-般)、 B:地域社会の発展(-般) ※プロジェクトの実施日 \cdot 場所は諸事情により変更になる場合があります。

【地区補助金プロジェクトの一般見学について】

当地区では上記「地区補助金プロジェクト」の見学を奨励しています(一部プロジェクトは見学不可の場合があります)。見学の登録につ いては、随時ガバナー事務所から各クラブ宛にご案内を申し上げます。事業内容の詳細は上記提唱クラブにお問い合わせ下さい。

補助金小委員会(第1回~第4回)

補助金小委員長 矢野 宗司(加古川中央)

	第1回	第2回	第3回	第4回		
開催日	4月3日(日)	4月23日(土)	5月15日(日)	7月8日(金)		
場所	神戸ポートピアホテル のじぎく	神戸三宮東急REIホテル メイプル	神戸三宮東急REIホテル メイプル	三宮コンベンション センター		

本年度の地区補助金奉仕プロジェクトの申請について、地域問題小委員会の予備審査を踏まえて、委員会(第1回~第3回)で審査を行い、申請のあった25の奉仕プロジェクトがすべて承認されました。その後、地区で一括してspending planを作成し、ロータリー財団へ申請を行いました。本年度の補助金はプロジェクト予算の50%、上限50万円までとなっていますが、6月のロータリーレート1ドル110円で申請しており、それ以後の急激な円高で、ロータリー財団の承認が下りる段階で、当初よりも少ない金額になる可能性がありますので、ご了承下さい。また、第4回(7月8日)の委員会で加古川RCから申請のあったグローバル補助金(人道的プロジェクト)について、審査を行い、承認されました。

今後の委員会としては、申請書の簡素化を図るなど、次年度の申請に向けた対応を行ってい く予定です。

地域問題小委員会(第1回~第3回)

地域問題小委員長 本條 昇(龍野)

	第1回	第2回	第3回
開催日	3月16日(水)	4月3日(日)	7月2日(土)
場所	西村屋 和味旬彩 会議室	神戸ポートピアホテル のじぎく	西村屋 和味旬彩 会議室

地域問題小委員会では半田社会奉仕委員長を含む13名の委員が、今年3月から5月にかけて、 補助金小委員会と連携してクラブから申請された「地区補助金」24案件の予備審査、並びに各申 請クラブの支援に当たり、結果として最終審査に於いて全ての申請案件が採択の運びとなった。

今後は、地区補助金プロジェクト(以下、プロジェクト)のサポートに加え、地区内全クラブの社会奉仕運動に資する目的で、次の活動に取り組んでいく。

- ①プロジェクトの実地見学、並びに最終報告書のチェック
- ②「社会奉仕活動アンケート」の実施(8/18回答締切)とフィードバック
- ③プロジェクトー般見学の奨励
- ④「奉仕活動合同セミナー」の企画・開催(11/13三宮会場、11/20明石会場を予定)
- ⑤社会奉仕分野に於けるクラブ内外の協働と相互啓発の促進
- ⑥公共イメージ向上と地域社会への波及効果を目的とする広報の推進
- (7)プロジェクト見学報告会の開催
- ⑧次年度「地区補助金」運営に向けた業務改善

第1回次期増強・拡大&公共イメージ合同委員会

增強·拡大委員長 大橋 泰弘(宝塚武庫川)

- ▶6月4日(土)
- ▶神戸三宮東急REIホテル 3階メイプル
- 1. 2016年地区研修・協議会 増強・拡大& 公共イメージ部門分科会 アンケート集計について、各委員の感想、 反省点等
- 2. 2016-17年度 増強・拡大、公共イメー ジ合同セミナーの次第の時間割、開催要 領、セミナー前の準備、セミナー後の片 付け等の役割分担
- 3. 講演者 (渡辺俊彦RPIC) の迎送
- 4. パネルディスカッションのパネラー、議 題、進行方法

等について話し合った。

第1回社会奉什委員会

社会奉仕委員長 半田 齊(相生)

- ▶7月2日(土)
- ▶西村屋和味旬彩

室津ガバナー、瀧川ガバナーエレクト、矢 野ガバナーノミニーに出席いただき、室津年 度最初の委員会が19名の委員の参加を得て開 催された。各小委員長が本年度方針を発表し たのち、小委員会ごとに分かれ事業運営につ いて協議し、実施に向けての手順を確認した。

本年度の補助金プロジェクトはクラブから 申請された24の事業が承認を受け、予定され ている。奉仕活動合同セミナーは11月13日(日) 神戸会場、11月20日(日)明石会場で、第19回発 達障害理解のための基礎と実践講座は2017年 1月21日生神戸で開催予定である。

第1回米山奨学委員会

米山奨学委員長 前田 靖文(神戸ベイ)

- ▶6月4日(土)
- ▶神戸ポートピアホテルすみれの間
- 1. 室津ガバナーエレクトよりご挨拶
- 2. 米山奨学事業ワークショップとして、公 益財団法人ロータリー米山記念奨学会の 中村尚義理事より、米山梅吉翁の生い立 ちから東京ロータリークラブ設立とその ロータリー観、そして公益財団法人ロー タリー米山記念奨学会とその財務状況等 について講話
- 3. 7月10日の地区米山奨学セミナーのプロ グラム内容について話し合い
- *第2回米山奨学委員会(6月25日生) 於エ レクト事務所会議室) は米山奨学セミナー の準備について話し合った。

第1回規定審議委員会

規定審議委員長 大内 晋二(神戸須磨)

- ▶7月6日(水)
- ▶ガバナー事務所会議室

室津ガバナー、瀧川エレクト、矢野ノミ ニー、三木アドバイザーのご出席も頂き13名 で開催。室津ガバナーのご挨拶の後、議事 に入る。

2016年規定審議会の決定を踏まえ、

- ①審議会が制定案等審議会(3年毎)と決 議案審議会(毎年)とに改組されたこと の確認
- ②制定案、決議案のクラブへの募集方法
- ③立法案の地区承認形式につき、地区大会 か立法案検討会か
- ④各クラブがクラブ細則を改定する際の支 援のあり方

などを熱く議論。瀧川エレクトのご挨拶で 閉会。懇親会へ。次回委員会期日は8月30日火)。

ロータリー財団創立100周年祝賀事業ポリオ撲滅チャリティーゴルフコンペ



- **1** 2016年 10月20日(木)
- 場所 小野東洋ゴルフ倶楽部

ポリオ撲滅の為の資金がまだまだ不足しております。 世界中の全ての子供たちへポリオワクチンを投与するための募金活動にご協力を!! 文責:ポリオプラス小委員長 小西 龍機(小野加東)

ガバナー事務所からのお知らせ

- ◆地区委員の委嘱 RYLA小委員会委員 荒木 健作(川西)
- ◆阪神第2グループIM 日程変更 2017年2月18日(土)から2017年2月11日(土)に変更になりました。
- ◆ガバナー事務所・直前ガバナー事務所の夏季休暇 2016年8月15日(月)~16日(火)

8月地区活動予定

B	時	行	事	名		場	所	
6日(土)	13:00~14:30	ロータリー財団関	係委員長会	: 議	神戸メリケンパ	ークオリエ	ンタルホテル	銀河
	14:50~16:00	第5回補助金小委	員会		神戸メリケンパ	ークオリエ	ンタルホテル	銀河
	17:30~	ロータリー財団関	係委員会有	花火鑑賞家族会	神戸メリケンパ	ークオリエ	ンタルホテル	渚
8日(月)	17:00~	第2回戦略計画委	員会		神戸三宮東京	急REIホ	テル メイフ	プル
20日(土)13:~21日(日)1		第34回インターア	クト地区年	F次大会	豊岡市民プ	ラザ		

ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

西

柏

宝塚武庫川

田

神



佳郎 妻鹿 地方銀行



松本由美子 貿易業



黒田 好信 測量士 5/27入会



稲生 英介 舞台美術家



典明 松本 証券業



川上 幸治 電信事業 5/12入会



三木 正道 建築設計 5/12入会



坂井 新聞発行 5/19入会



打本 正己 旅行斡旋 5/19入会



山田 正之 証券引受 5/19入会



和田 義之 証券引受 6/2入会



今井 俊介 酒精飲料販売 6/9入会

眀

路



川手 純-定期輸送(海運)



松田 衛生陶器販売



野口 正人 商業金融



山本 生命保険 6/23入会



吉田 修 損害保険



西尾 人材派遣業 7/4入会

神戸西神



香川真二 児童施設 6/2入会



武田悠紀夫 新聞発行 5/11入会



田附 弘之 生命保険 5/11入会



山下 竜司 証券代行 6/1入会



西田 秀雄 宗教 5/20入会



落合 計夫 製造業 5/20入会



藤塚謙次郎 印刷



古瀬 証券業 4/27入会



寛人 内藤 鉄鋼業



西瀧 健史 損害保険



出

公 谷口 水産物加工



横井 公証人 7/1入会

ご協力に感謝します(敬称略・クラブ順)

ポールハリス・ソサエティー

マルチプル・ポールハリス・フェロー

ポールハリス・フェロー



大室 (宝塚武庫川)



米谷 収 **一** (神戸南)



西岡 伸明 (伊丹)



寺本 · (神戸)



河野 忠友 (神戸)



川崎 厚志 (神戸)

ポールハリス・フェロ



竹森 莞爾



井上 雅文 (明石)



大野 博明 (明石)



石田 文徳 (姫路西)



島田進一 (姫路西)

米山功労者(4回)



小路 力子 (川西猪名川)





杉山 清和 (芦屋)

米山功労者(2回)



池永 明義 (伊丹有明)



ЛIШ _ (芦屋)

米山功労者(1回)



池信 秀明

(伊丹)

河南 和幸 (神戸中)



紀伊國谷隆 (神戸中)



三宅 康雄 (芦屋)

訃 報



故 有馬 純喜 氏(伊丹有明) 5月25日 享年75歳



故 宗行 康夫 氏(姫路南) 7月12日 享年87歳



故 北野 泰成 氏(加古川) 7月19日 享年93歳

国際ロータリー第2680地区 2016年6月出席報告

					会員数	<u></u> ጀ							会員数	攵	
	クラブ名	例会数	平均出席率 %	2015年 7月1日	当月末	増減	女性		クラブ名	例会数	平均出席率 %	2015年 7月1日	当月末	増減	女性
		4	82.17	34	36	2	1	東	 明 石	4	84.12	49	43	-6	0
尼	尼崎北	4	94.05	40	42	2	0	播	明石西	4	100.00	41	40	-1	1
	尼崎東	5	96.72	43	44	1	0	第	明石北	3	96.01	44	47	3	0
슮	尼崎西	4	91.21	37	38	1	2		明石南	4	92.79	24	24	0	0
мај	尼崎南	4	89.56	33	31	-2	4	4	小 計		93.23	158	154	-4	1
6	尼崎中	4	81.52	23	23	0	1	東	高 砂	4	98.53	42	37	-5	3
	小計		89.21	210	214	4	8	播	加 古 川	3	86.81	75	76	1	0
阪	伊 丹	5	85.39	42	44	2	0	第	加古川中央	4	84.95	55	56	1	0
神	川 西	4	91.39	34	32	-2	4	=	高砂青松	5	94.79	45	42	-3	2
第	伊丹有明	4	89.47	28	25	-3	0	_	加古川平成	4	91.67	14	15	1	1
_	川西猪名川	4	97.55	23	22	-1	3	5	小計		91.35	231	226	-5	6
5	伊丹昆陽池	4	94.99	18	12	-6	0	東	三木	4	99.45	55	54	-1	0
	小 計		91.76	145	135	-10	7	播	小野加東	4	93.50	39	40]	1
阪	西宮	4	100.00	54	52	-2	0	第一	北条	4	94.00	37	36	-1	2
神	芦屋	5	81.63	48	43	-5	0	Ξ	西脇	4	98.86	45	45	0	1
第	甲子園	5	88.29	40	40	0	2	5	三木みどり	4	99.21	33	31	-2	0
	西宮夙川	4	94.99	41	33	-8	3		小計	1	97.00	209	206	-3	4
	芦屋川 西宮恵美寿	4	82.23 92.30	28 25	26 25	-2 0]	淡	洲本	4	88.20 91.95	36 26	38 29	3	1
6	小計	5	89.91	236	219	-17	6 12		南淡路	3 5	100.00	19	29	2	0
	<u> </u>	4	94.56	22	22	0	2	路	淡路三原 津 名	4	86.82	36	38	2	1
	三 田	4	87.72	21	20	-1	0		かわじ中央	5	99.05	18	21	3	0
阪	е на	5	100.00	46	43	-3	0	5	小計	J	93.20	135	147	12	6
神	柏原	4	96.21	49	49	0	0		<u></u>	4	91.70	83	88	5	0
第三	宝塚武庫川	5	89.10	33	35	2	0	西	姫 路 南	4	97.88	81	78	-3	0
_	三田南	5	100.00	7	7	0	0	播	姫 路 西	5	82.34	73	73	0	2
	宝塚中	5	91.87	33	34	1	9	第	姫 路 東	4	100.00	75	67	-8	2
8	HYOGO REC	4	100.00	21	24	3	6	_	神崎	5	84.14	31	29	-2	0
	小計		94.93	232	234	2	17	6	姫 路 中 央	5	100.00	5	5	0	0
	神戸	5	83.07	155	156	1	0		小計		92.68	348	340	-8	4
神	神戸東	4	84.42	109	110	1	0	西	赤穂	5	88.32	41	36	-5	0
戸	神戸東灘	4	94.16	32	31	-1	3	播	相 生	4	100.00	39	40	1	2
第	神戸有馬	5	90.56	10	9	-1	0	第	龍 野	5	94.84	49	48	-1	4
	神戸南	4	85.60	82	80	-2	0	Ξ	上郡佐用	4	100.00	24	23	-1	7
	神戸六甲	4	91.07	15	14	-1	0	4	小計		95.79	153	147	-6	13
7	神戸ベイ	4	87.30	22	21	-1	3	但	豊岡	4	97.94	34	36	2	0
	小計		88.03	425	421	-4	6		生 野	5	88.18	21	22	1	0
	神戸西	4	91.80	56	54	-2	5		香住	4	94.00	18	14	-4	0
神	神戸須磨	5	96.67	34	32	-2	0	馬	豊岡円山川	4	94.05	18	21	3	0
戸	神戸北	4	88.45	29	22	-7]	5	和田山	5	86.36	22	22	0	1
第二	神戸垂水	5	91.93	31	31	0	5	-	小計	1	92.11	113	115	2	1
	神戸ハーバー	3	97.50	12	13	1	0	直	西宮イブニング	4	74.70	0	21	21	10
	神戸西神	4	97.00	36	37	1	2	轄	神戸モーニング	3	81.54	0	22	22	11
7	神戸中	4	90.60	40	39	-1 -10	3	ᅀᄘ	小 計 7EDC		78.12	2 022	2 920	43	110
	小計		93.42	238	228	-10	16	合計	75RC		91.48	2,833	2,829	-4	112

◆クラブ数······ 75RC

◆2015年7月1日 クラブ会員数……2,833人

◆2016年6月末 クラブ会員数……2,829人

◆2016年6月末女性会員数······ 112人

◆2016年6月平均出席率……91.48%

◆増 減………4人減